

## インターネットトラブル防止講座を開催しました

1月31日(水)に、NIT 情報技術推進ネットワーク(株)の嶋田先生を講師に、インターネットトラブル防止講座を開催しました。

インフルエンザの感染防止対策として、リモートでの講座となりました。6年生は多目的室で、講師の先生のお話を直接伺いました。3~5年生は、chrome book のクラスルームを活用し、各教室で学習をしました。(リモート)

2校時は、3~6年生の子どもたちと保護者(希望者)が対象です。その後、保護者を対象にした学習会も開催しました。



昨年12月に東京都の小学校で実際に起こった事案を例に挙げながら、盗撮をしてはいけないことについて、講師の先生からお話を伺いました。

盗撮は、「ごめんなさい」で終わらない話です。

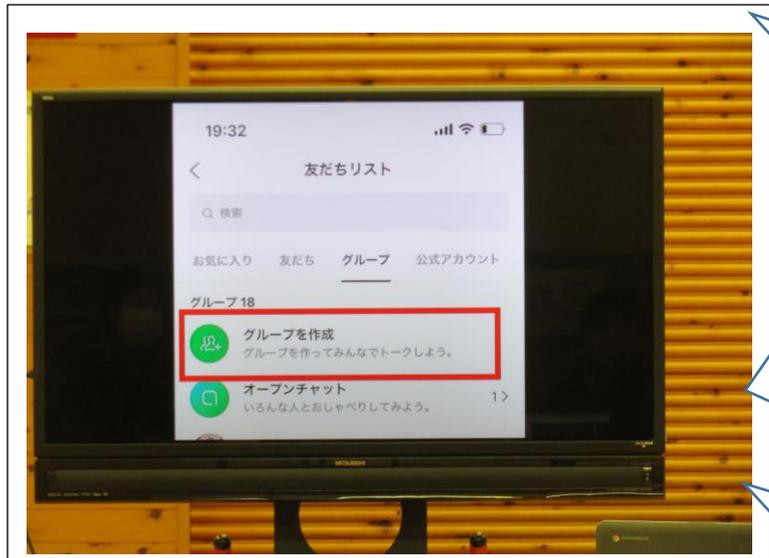
服を着たり脱いだりする場所(着替え・トイレ・お風呂等)で、許可なく撮影をすると罪になります。

学校のタブレットに、偽物の●●ゲームを入れて、その時に一緒にウイルスがついてきて、学校のタブレットが壊れてしまった事例の話をお伺いしました。

タブレットが壊れた時に、①原因を調べます②修理をします。タブレットは自分のものではないので、タブレットを壊してしまったら、高額の弁償をしなければならない。そのお金は、お家の人が出ることになります。タブレットのルールをしっかりと守りましょう。



犯罪につながる情報交換は、警察(AI)がアプリを監視しているので、監視されていないマイナーなアプリで情報交換をするようになってきています。初めは知らない人でも、毎日やり取りしていると、昔からの親友のような感覚に陥ります。要注意です。



LINE で知り合った人と会う時はトラブルになる可能性が高いです。顔の見える人とつながりましょう。

▲LINE グループで、知らないグループに入られていることはありませんか？

グループを作る時に、管理人に勝手に友だちリストに追加されてしまっています。

▲LINE の友だちリストに知らない人がいないようにしましょう。もしも、知らない人がいたら、LINE のアカウントを作り換えた方がいいです。

12歳未満はLINE の登録はできません。もしLINE のトラブルになった時は、保護者が責任を取らなければなりません。

プロフィールは、ニックネームで！  
写真は、もれてもよいものに！

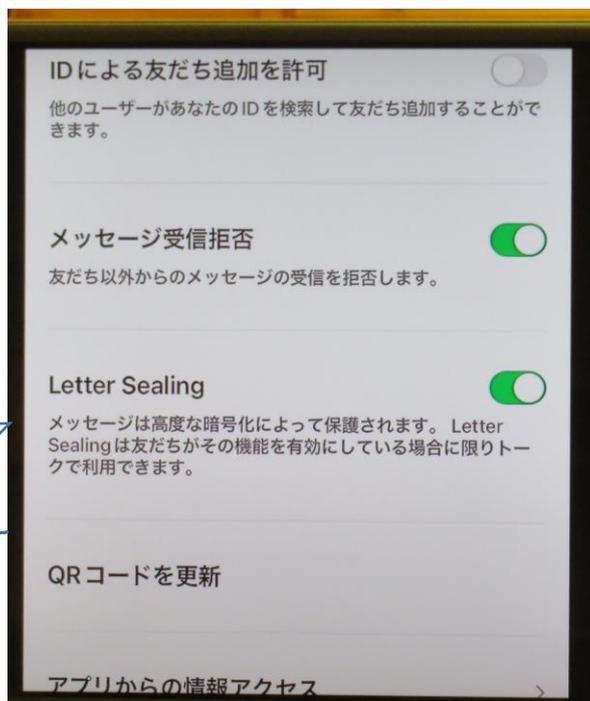


「メッセージ受信拒否」のところは、迷惑メールがこないように設定します。



**【重要】**

「友だちリスト」の「自動追加」は外します。ON にすると、以前にスマホを使っていた人の分も入ってきます。



現在では、何がフェイクで、何がフェイクでないかを見極めることは難しいです。今は、声まで生成されます。

インターネットとの付き合い方は、『本物』を知ることです。アナログでできていることは、できるだけアナログでしましょう。

大人になって、しっかりとデジタルを使いこなすためには、判断能力が必要です。こういう時に、アナログが武器になります。

《写真について》

自分はOK でも、相手にとっては嫌なこともあります。相手の希望を分かった上で、写真データを扱きましょう。

